

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15056

地域子育て支援拠点事業（つどいの広場等）

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	1	家庭や地域で取り組む子育て環境づくり

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続	関連個別計画	子ども・子育て支援事業計画		
事業年度	無し ~ 無し	担当課・担当課長・Tel	子育て支援課	坂井 正二	435-1329
事業実施の根拠法令	子ども・子育て支援法	関連課			

1 事業内容

	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要		
事業目的	就園前の子供のいる親子が気軽に集い、子育てに関する相談ができ、親子交流の場を地域に設置することで、子育て中の親の不安・負担を軽減し、安心して子育てできる環境をつくる。		市内の空き店舗や民家や公的施設である保健センター内等に、子育て支援を行う民間法人に運営委託し、子育て中の親子が集まる拠点を開設している。 事業内容としては、子育て中の親子が交流する場の提供、子育てに関する相談や講習の開催等。		
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
	子育て支援関連の法人に業務委託し、空き店舗や民家で4か所、南保健センター内に1か所、西保健センター内に1か所の拠点を開設	子育て支援関連の法人に業務委託し、空き店舗や民家で4か所、南保健センター内に1か所、西保健センター内に1か所の拠点を開設	子育て支援関連の法人に業務委託し、空き店舗や民家で4か所、南保健センター内に1か所、西保健センター内に1か所の拠点を開設。	子育て支援関連の法人に業務委託し、空き店舗や民家で3か所、南保健センター内に1か所、西保健センター内に1か所、市民図書館内に1か所の拠点を開設。	子育て支援関連の法人に業務委託し、空き店舗や民家で3か所、南保健センター内に1か所、西保健センター内に1か所、市民図書館内に1か所の拠点を開設。

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	26,720	26,557	26,612	26,571	29,064	29,064	0	0	0	0
伸び率（%）	△43.7%	△39.8%	△0.4%	0.1%	9.2%	9.4%	△100%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	5,823	3,191	1,439	1,519	1,370	1,450	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	5,823	3,191	1,439	1,519	1,370	1,450	0	0	0
国庫支出金	8,734	8,733	8,733	8,733	9,688	9,688	0	0	0	0
県支出金	8,734	8,733	8,734	8,733	9,688	9,688	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	9,252	9,091	9,145	9,105	9,688	9,688	0	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	0.73	0.40	0.18	0.19	0.17	0.18	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	委託料 27,724千円		管理委託料 164千円		光熱水費 245千円					

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
拠点開設数		か所	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	6	6	6	6	6
			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
延利用者数		人	目標値	50000	50000	55000	55000	55000
			実績値	55409	55331	46074		
			達成度(%)	110.8%	110.7%	83.77%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	平成29年5月に河西ほほえみセンター内に地域子育て支援拠点施設が開設し、保健センターと市民図書館の併設施設であり、立地条件も良く利用者が増加しており、平成31年度も維持している。他の拠点施設においても全体的に就園が早まることで、対象児が減少しているかと思われるが、利用者数は一定数確保されており、子育て中の親子にとって拠り所となっている。
見直し・改善内容	同じ地域子育て支援拠点事業であるが、当事業とは別に民間保育所等に開設している子育て支援センターがある。今後地域子育て支援が義務付けされている認定こども園の増加も含め、地域子育て支援拠点事業として、全体を見直す必要がある。2020年4月開設予定の新市民図書館への拠点の開設を機に進めていく予定。 ただ、現在の地域子育て支援センターと、NPO法人等が開設している旧つどいのひろばでは、利用者の層が異なり、市民が選択できる特色は引き続き必要かと思われる。